

子育て応援特別手当の申請は9月25日まで

緊急措置として、幼児教育期のお子さんを養育している多子世帯に子育て応援特別手当を支給しています。

当する方は忘れないようご注意ください。

▼対象Ⅱ次のすべてを満たす世帯
①平成21年2月1日現在、町に住所がある
②第2子以降のお子さんが平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれである

▼支給額Ⅱ②に該当するお子さん一人につき3万6千円 ※口座振込みによる支給

▼申請期限Ⅱ9月25日金

申・同社会福祉児童課児童福祉班 ☎(70)03331



予防接種

日本脳炎

予防接種

6月に新ワクチン(乾燥細胞培養ワクチン)が発売されましたが、厚生労働省より「積極的に勧奨する段階には至っていない」との方針です。希望者のみに接種することになりました。

▼対象Ⅱ保護者が接種を強く希望する平成17年4月2日生まれ以上7歳6カ月未満で、これまで日本脳炎予防接種を受けたことのない子ども・昨年までに1回または2回接種した子ども

※2期(9～12歳)の接種を
申・同健康介護課健康指導班 ☎(72)8321

二種混合

(破傷風・ジフテリア)

希望する方は、有効性と安全性が確認されていないため、新ワクチンではなく、従来型のワクチンを接種することになります。

▼対象Ⅱ小学6年生で未接種の方

申・同健康介護課健康指導班 ☎(72)8321

児童手当現況届の提出はお済みですか

家庭生活の安定と、児童の健全な育成・資質の向上を目的に、児童を養育している方に児童手当を支給しています。

今年度、また現況届の提出をしない方は早めの提出をお願いします。

現況届の提出がないと、10月の手当を受けられない場合があります。ご注意ください。

詳細は問い合わせください。
申・同社会福祉児童課児童福祉班 ☎(70)03331

ちば医療なびを

ご利用ください

県では、皆さんの医療機関・薬局探しを支援するため、県内の病院、一般診療所、歯科診療所、助産所、および薬局の情報検索できるホームページ「ちば医療なび」を開発しています。

「ちば医療なび」ではインターネットで診療科目や地域キーワード等の検索機能を提供しているほか、携帯電話での

▼携帯電話用ホームページ
<http://www.tiba-net.chiba.lg.jp>

▼ちば医療なびホームページ
<http://www.tiba-net.chiba.lg.jp>

※県のホームページからもアクセスできます

問県庁医療整備課 ☎043(220)3884

県庁薬務課 ☎043(220)2614

県医療安全相談センター ☎043(220)3636

ALTのベンジャミン・ジョーダンさんを紹介しまあ

児童・生徒が、英語を楽しく、興味を持って学習できるように新しく英語指導助手(ALT)を迎えました。9月から、各小・中学校で英語の指導にあたるベンジャミン・ジョーダンさんから、メッセージをいただきましたので紹介します。



大網白里町のみなさん、はじめまして。

わたしは、ベンジャミン・ジョーダンです。「ベン」と呼んでください。この度、大網白里町のALTになれたことをとても光栄に思っています。

わたしは、8月2日に、アメリカ合衆国のカリフォルニア州から来ました。国際関係の学位を取得して、カリフォルニア ステート ユニバーシティーチコを卒業しました。その後、数学の教師の資格を取りました。

わたしの趣味は、いろいろなスポーツをすることです。特に、サッカーが大好きです。

町で、わたしを見かけたら、「ハロー！」と声をかけてください。

どうぞよろしくお願いいたします。

Ben Jordan



安心安全コーナー 24



～振り込め詐欺にだまされないで！～

東金警察署管内では、6月末までに6件の振り込め詐欺被害が発生しています。そのうち5件は、息子や孫を装ったオレオレ詐欺でした。

夏休みが終わって会社や学校が始まり、お母さんやおじいさん、おばあさんが1人で家にいるところを、振り込め詐欺グループが狙っています。

【だまされないために～被害防止5カ条】

- ①家族のきずなが何より大切です。日ごろからこまめに連絡を取り合しましょう。
- ②合言葉を決めたり、家族だけが知っていることで本人確認しましょう。
- ③電話で「お金」や「急いでいる」の言葉は振り込め詐欺だと思いま

- しょう。
- ④おかしいと思ったら必ず110番通報しましょう。
- ⑤子どもや孫だと信じて、念のため本人に確認をとみましょう。

【110番通報を要しない相談は】
犯罪等被害の未然防止や、生活の安全に関する相談を受け付けています。110番通報を要しない相談は、相談電話を利用するように、お願いします。

<相談電話>
千葉県警察本部相談サポートコーナー(祝日を除く月～金・8時30分～17時30分)
☎043(227)9110
短縮ダイヤル#9110

問東金警察署 ☎(54)0110

歯っぴーライフ 89

8020達成者 鷹塚さんをご紹介します！

8020運動とは、80歳になっても自分の歯を20本以上残そうと厚生労働省が推進している運動です。現在80歳の平均残存歯数は10本で、大半の方が入れ歯を使用しているのが現状です。

鷹塚宣子さん(大網)は見事、8020を達成し、歯の衛生週間に行われた「平成21年度高齢者の良い歯のコンクール」で本町代表として出場されました。

鷹塚さんに、健康な歯でいるための秘訣を伺ったところ、「子どものころからあまりムシ歯はありませんでした。歯磨きは“食べた後磨く”を心掛け、1日3回食後に磨いています。また歯間ブラシで歯の間も磨いていま

す。半年に1回は、歯科医院で定期検診を受け、その時に歯石を取っていただいています。間食は、たまに取りますが、甘い物はあまり食べません。飲み物は、お茶が好きでよく飲みます」と話してくれました。



▲鷹塚宣子さん

子どものころからの歯磨き習慣と食生活、また歯科医院との連携が鷹塚さんの健康な歯でいる秘訣なのですね。健康な歯でいるためには、ムシ歯や歯周病(歯槽膿漏)を防ぐことが大切です。ぜひ、参考にしたいですね。

問健康介護課健康指導班 ☎(72)8321